

■ 宇治市総合計画審議会第1回専門部会審議内容及び修正一覧

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
1 環境に配慮した安全・安心のまち							
1 環境保全対策の推進							
1 地球環境対策・省エネルギーの推進							
	P1	全体	温室効果ガスの目標値・指標値の達成は困難では。 →目標値・指標値については、担当課での個別計画で設定した数値で対応しており、引き続き利用したい。 風力発電などエネルギーの地産地消など市民と一緒に考えて可能性を探ることなど具体的に記載すべき。 再生可能エネルギーについて記載する必要がある。	現況と課題 5段落目と6段落目に追加	2017年(平成29年)度中を目途に独自の環境マネジメントシステムへ移行し、2018年(平成30年)度より適応範囲を全事務・事業へ拡大の上、引き続き市内街路灯や防犯灯のLED化等、省エネ化の取組を実施し、その監視測定と検証に努める必要があります。	2017年(平成29年)度中を目途に独自の環境マネジメントシステムへ移行し、2018年(平成30年)度より適応範囲を全事務・事業へ拡大の上、引き続き市内街路灯や防犯灯のLED化等、省エネ化の取組を実施し、その監視測定と検証に努める必要があります。 また、2015年(平成27年)、いわゆるパリ協定により、今世紀後半には人間活動による温室効果ガス排出量を実質ゼロにしていく方針が打ち出され、太陽光や風力・水力といった再生可能エネルギーへ転換していくことが人類共通の課題となっています。宇治市においては、庁舎への太陽光パネル設置などに取り組んでいるものの、さらなる脱炭素化に向けて、再生可能エネルギーへの転換を市民とともに検討する必要があります。	
	P2	目標値・指標値	時点修正	第3期中期計画 目標値・指標値 宇治市の事務・事業から排出される温室効果ガスの削減目標の備考	平成29年度策定	平成29年度末策定	
3 ごみ・し尿の適正処理の推進							
	P9	全体	ごみ出しが困難な市民の方へのNPOや地域住民の協力も必要である。	地域住民での連携のみではごみ出しが困難な市民に対し、市が訪問でのごみ収集を行っている形であり、地域住民の協力が必要な認識はある上での記述としているため変更しない。		-	
	P9	現況と課題 2段落目	課題となる表現に修正する。	現況と課題 2段落目	ごみ減量意識の向上や分別の徹底によるさらなる資源化の促進を図っています。	ごみ減量意識の向上や分別の徹底によるさらなる資源化の促進を図る必要があります。	
	P11	取組の方向2	社会ニーズに応じたごみ収集・処理サービスの例示の記載が必要である。	取組の方向2	良質のサービスを提供するため、安定的かつ効率的なごみ収集・処理に努めるとともに、高齢化等の社会ニーズに対応したサービスの充実に努めます。	良質のサービスを提供するため、安定的かつ効率的なごみ収集・処理に努めるとともに、 ふれあい収集をはじめ、市民ニーズに対応したサービスの充実に努めます。	
4 ごみの減量化の推進							
	P13	現況と課題 最終行	3Rの表現は良いが特に発生抑制が大切であり、環境教育の中で強調してはどうかと考える。	現況と課題 最終行	今後は、幅広い世代に向けた環境教育や出前講座の手法等の研究を進める中で、ごみの分別や再生利用促進に向けた啓発に取り組む必要があります。	今後は、幅広い世代に向けた環境教育や出前講座の手法等の研究を進める中で、ごみの 発生抑制 や分別、再生利用促進に向けた啓発に取り組む必要があります。	
2 安全・安心なまちづくりへの対応							
1 安全・安心なまちづくり							
	P17	現況と課題 2段落目	「近所」を強調すべきではないかと考える。 →一般的に使用される「互助」という表現を使用したら良いと考える。	現況と課題 2段落目	大規模災害発生時における「自助」と「共助」の重要性を啓発し、	大規模災害発生時における「自助」・「互助」・「共助」の重要性を啓発し、	
	P17	現況と課題 1段落目	字句修正	現況と課題 1段落目	防災資機材の購入に補助金を交付する宇治市自主防災活動事業補助金制度の活用や	自主的な防災訓練等の取組に対して補助金を交付する自主防災組織育成事業補助金制度の活用や	
	P19	取組の方向1	土砂災害等災害情報の普及・啓発が必要である。	取組の方向1	防災に関する意識の高揚を図るため、防災訓練の実施、講演会の開催やパンフレット作成などの普及・啓発活動を推進します。	防災に関する意識の高揚を図るため、 災害時の避難行動の確認 、防災訓練の実施、講演会の開催やパンフレット作成などの普及・啓発活動を推進します。	
	P19	取組の方向1	啓発後の「確認」を行う必要がある。		啓発の確認全般について大分類6の広報・広聴活動の充実で記載する。		
	P17	現況と課題 7段落目	後継者問題の解決方法について記載すべきと考える。 →後継者問題は多くの分野での課題であるが特に地域コミュニティの分野に関連すると考えられるので市民環境専門部会に意見を伝えるようにする。				

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
2 ゆたかな市民生活ができるまち							
1 住民自治の推進							
1 地域コミュニティの育成							
	P29	全体	ターゲットを絞りコミュニティ施設や活動の周知について工夫をすべきと考える。(知らない人が多い状況にある。)	取組の方向1の「情報提供等」の中には施設情報も含んでいる。また取組の方向2には「活用の促進」と記載しており、施設周知にも努めることとしているため変更しない。			-
	P31	目標値・指標値	「町内会・自治会加入数」を「町内会・自治会加入率」にすべきと考える。	自治会加入率を算定する際の分母である住民基本台帳上の世帯数と実際の世帯数に大きな乖離があるため、加入率を指標にすることは問題があると考えており、加入世帯数を指標としている。また、実際の世帯数に近いと考えられる国勢調査に基づく世帯数は5年毎の数値となるため、推移を把握するには問題がある。			-
2 市民参画・協働の推進							
	P35	取組の方向1	商店街が地域コミュニティの構築に役立っていることも含めその活性化について記載すべきである。	取組の方向1	高度化、多様化する市民ニーズに対応するため、市民や地域、NPOなどが参画、協働して公共的なサービスの提供に取り組む地域社会の構築を促進します。	高度化、多様化する市民ニーズに対応するため、市民や地域、NPO、事業者などが参画、協働して公共的なサービスの提供に取り組む地域社会の構築を促進します。	
2 市民文化の創造							
1 市民文化の創造・発展							
	P37	現況と課題 3段落目	課題となる表現に修正する。	現況と課題 3段落目	更新する場合には、さらなる市民の文化の向上等に加え、機能充実に向けて、他の施設との複合化を検討します。	更新する場合には、さらなる市民の文化の向上等に加え、機能充実に向けて、他の施設との複合化を検討する必要があります。	
3 農林漁業・茶業の振興							
1 農業の振興							
	P41	全体	有害鳥獣対策について、他の地域で効果があった取組を参考にすることで、抜本的な対策が必要である。	現況と課題 4段落目	農地の保全については、巨椋池排水機場の全面改修に併せた排水路整備のほか、農業用水路の草刈りや浚渫をはじめ、農業用施設の維持管理を行うとともに、有害鳥獣等による農作物の被害が多い山間集落周辺では、宇治支部猟友会への委託による有害鳥獣の捕獲や、農地への侵入を防ぐための防護柵の設置に取り組みました。	農地の保全については、巨椋池排水機場の全面改修に併せた排水路整備のほか、農業用水路の草刈りや浚渫をはじめ、農業用施設の維持管理を行うとともに、有害鳥獣等による農作物の被害が多い山間集落周辺では、宇治支部猟友会への委託による有害鳥獣の捕獲や、農地への侵入を防ぐための防護柵の設置に取り組みました。 引き続き、有効な有害鳥獣対策について検討する必要があります。	
	P41	全体	農業の担い手不足や耕作放棄地の課題について、市道整備が耕作の委託化につながるという例もあるが、そのような課題認識が必要である。	現況と課題 3段落目	農地の保全については、巨椋池排水機場の全面改修に併せた排水路整備のほか、農業用水路の草刈りや浚渫をはじめ、農業用施設の維持管理を行うとともに、有害鳥獣等による農作物の被害が多い山間集落周辺では、宇治支部猟友会への委託による有害鳥獣の捕獲や、農地への侵入を防ぐための防護柵の設置に取り組みました。	農地の保全については、巨椋池排水機場の全面改修に併せた排水路整備のほか、農業用水路の草刈りや浚渫をはじめ、 農業用道路 や農業用施設の維持管理を行うとともに、有害鳥獣等による農作物の被害が多い山間集落周辺では、宇治支部猟友会への委託による有害鳥獣の捕獲や、農地への侵入を防ぐための防護柵の設置に取り組みました。	
	P43	取組の方向1	農業の担い手不足や耕作放棄地の課題について、効率的な方法も検討する必要がある。	取組の方向1	継続的な農業振興に向けて農用地等が適正に活用されるため、農業者の多様なニーズを踏まえた耕作や保管理を推進します。	継続的な 農業経営を目指す ため、農業者の多様なニーズを踏まえ、 農用地等が適正に活用されるように努めます。	
	P43	取組の方向2	市民農園等について、耕作放棄地の課題が最優先である。	取組の方向2	農家の営農意欲の向上や生産振興を図るため、立地性を活かした野菜等の生産を支援します。また、市民が農業に触れ合う場として耕作放棄地対策のため、市民農園等の設置を促進します。	農家の営農意欲の向上や生産振興を図るため、立地性を活かした野菜等の生産を支援します。また、 耕作放棄地対策 のため、市民農園等の設置を促進します。	

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
		2	茶業の振興				
		P45	全体	太閤堤跡歴史公園での茶摘み体験について記載できないかと考える。	大分類5中分類2小分類1取組の方向1「宇治茶に関する様々な体験ができる観光交流の場として整備」として記載している。		-
		P47	取組の方向1	字句修正・時点修正	取組の方向1	宇治茶のブランド力を強化するため、伝統的な茶製法の継承を図るとともに、市内産宇治茶の差別化を図ります。また、各種茶品評会への出品や入賞を奨励します。	宇治茶のブランド力を強化するため、「宇治茶の文化的景観」の世界遺産登録を目指すとともに、伝統的な茶製法を継承し、各種品評会への出品や入賞を奨励するなど、市内産宇治茶の差別化、ブランド化を図ります。
		P45	現況と課題 14行目	字句修正	現況と課題 4段落目	今後も宇治市茶生産組合員を中心としたNPO法人宇治碾茶生産振興会による「宇治碾茶」の地域団体登録商標取得に向けての取組に対し支援するなど、市内産宇治茶の差別化、ブランド化を図る必要があります。	今後も宇治市茶生産組合員を中心としたNPO法人宇治碾茶生産振興会による「宇治碾茶」の地域団体登録商標取得に向けての取組に対し支援するなど、市内産宇治茶の差別化、ブランド化を図る必要があります。
		P45	現況と課題 下から5行目	世界遺産登録に向けた名称に修正する。	現況と課題 5段落目	「本ず栽培」は、市内産宇治茶独特の古来よりの製法であるとともに、「日本茶・宇治茶」の世界遺産登録において重要な構成資産となることから、さらなる支援を検討する必要があります。	「本ず栽培」は、市内産宇治茶独特の古来よりの製法であるとともに、「宇治茶の文化的景観」の世界遺産登録において重要な構成資産となることから、さらなる支援を検討する必要があります。
		P45	現況と課題 下から2行目	時点修正	現況と課題 6段落目	本市では2014年(平成26年)に「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」を制定しており、今後も宇治茶の普及をはじめ、宇治茶の伝統と名声を保持するため、引き続き、生産量の拡大、品質の向上、消費の拡大などに向けて積極的な取組を行う必要があります。	本市では2014年(平成26年)に「宇治茶の普及とおもてなしの心の醸成に関する条例」を制定し、また2015年(平成27年)4月には「日本茶800年の歴史散歩」として日本遺産に認定されており、今後も宇治茶の普及をはじめ、宇治茶の伝統と名声を保持するため、引き続き、生産量の拡大、品質の向上、消費の拡大などに向けて積極的な取組を行う必要があります。
		3	林業・漁業の振興				
		P49	全体	民有林の保全について、京都府南部豪雨災害を教訓に取り組むことが必要である。	現況と課題 5段落目	今後も、「京都府豊かな森を育てる府民税条例」に基づいた交付金を活用するなどして、森林整備や保全、森林資源の循環利用など森林が持つ多様な機能を維持させる施策を行うとともに、水産資源を保護し、河川の環境を守っていく施策についても取り組みます。	今後も、「京都府豊かな森を育てる府民税条例」に基づいた交付金を活用するなどして京都府南部地域豪雨災害での教訓も活かす中で、森林整備や保全、森林資源の循環利用など森林が持つ多様な機能を維持させる施策を行うとともに、水産資源を保護し、河川の環境を守っていく施策についても取り組みます。
		P49	現況と課題 3段落2行目	時点修正	現況と課題 3段落目	森林整備に係る事業については積極的に森林組合への管理委託等を行っておりますが、京都府南部地域豪雨災害により、一部供用を中止していることから災害復旧に向けて取り組む必要があります。	森林整備に係る事業については積極的に森林組合への委託等をおこなっております。引き続き、森林組合と協力して森林整備や保全を行っていく必要があります。
		P49	現況と課題 5段落目	課題となる表現に修正する。	現況と課題 5段落目	水産資源を保護し、河川の環境を守っていく施策についても取り組みます。	水産資源を保護し、河川の環境を守っていく施策についても取り組む必要があります。

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
	4	商工業・観光の振興					
		1	戦略的な産業活性化の推進				
	P53	全体	第二名神開通による宇治の位置付けや流通について記載が必要である。	現況と課題 1段落目と2段落目に追加	-		また、2023年(平成35年)度には、新名神高速道路が全線開通する予定であり、高速道路網の活用も含めて振興策を検討する必要があります。
	P55	全体	戦略的産業創出については後継者不足やコア人材の発掘の課題があり、省人化やAIの模索も必要である。若者支援についても明記すべきである。	取組の方向4	厳しい状況にある雇用の機会拡大と安定化を図るため、京都府やハローワーク宇治など関係機関と連携し、雇用のミスマッチの解消等による雇用の促進を図ります。		中小企業の人材確保と若者の安定した雇用を図るため、合同企業説明会や会社説明会の開催等、京都府やハローワーク宇治など関係機関と連携し、雇用のミスマッチの解消等による雇用の促進を図ります。
	P55	取組の方向2	各団体がそれぞれの強みを活かしネットワークを構築する「宇治チャレンジスクエア」の記載が必要である。	取組の方向2	新たな事業活動を創出するため、創業(起業)に対する支援を検討します。		国の認定を受けた「宇治市創業支援計画」に沿って、創業支援ネットワーク「宇治チャレンジスクエア」において商工会議所等と連携を図りながら、新たな事業活動を創出するため、創業(起業)に対する支援を行います。
	P55	取組の方向3	時点修正	取組の方向3	事業活動を促進するために、産学官や金融機関などとの連携により、企業の育成や経営指導を行うなど企業の発展に対する支援を検討します。		事業活動を促進するために、産学官や金融機関などとの連携により、企業の育成や経営指導など企業の発展に対する支援を行います。
	P53	現況と課題 4段落目	現況となる表現に修正する。	現況と課題 4段落目	創業初期の不安定な時期に経費の一部を補助することにより、企業の育成に努めるとともに、地域活性化を目指します。		創業初期の不安定な時期に経費の一部を補助することにより、企業の育成に努めるとともに、地域活性化に努めています。
	P53	現況と課題 下から4行目	各団体がそれぞれの強みを活かしネットワークを構築する「宇治チャレンジスクエア」の記載が必要である。業種・業態、事業規模など最適化を図ることにより、経済の好循環が生まれると考える。	現況と課題 4段落目	地域活性化を目指します。今後策定する産業連関表、産業戦略に沿って、起業家の養成や雇用の創出、税収の確保も含めて市域の発展につながる地域経済施策について、大学及び研究機関並びに商工会議所や金融機関、地元企業等と連携を図りながら、より一層の取組を進める必要があります。		地域活性化を目指しています。また国の認定を受けた「宇治市創業支援計画」に沿って、創業支援ネットワーク「宇治チャレンジスクエア」において商工会議所等と連携するなどさらなる創業支援に取り組む必要があります。さらには、産業連関表や情報通信技術(ICT)の進化により集積された、地域経済に関するビッグデータを活用し、産業戦略を今後策定するとともに、起業家の養成や雇用の創出、税収の確保も含めて市域の発展につながる地域経済施策について、大学及び研究機関並びに商工会議所や金融機関、地元企業等と連携を図りながら、より一層の取組を進める必要があります。
		2	商業の振興				
	P59	取組の方向2	高齢者の買い物対策について記載が必要である。	取組の方向2に「多様な消費者のニーズに対応した商業活動」と記載して展開することとしているため変更しない。			-
		3	工業の振興				
	P63	取組の方向1	時点修正	取組の方向1	企業立地を促進するため、進出企業等への支援を行うとともに、企業立地に必要な基盤整備の将来構想の検討や情報発信などの支援を行います。		企業立地を促進するため、進出企業等への支援を行うとともに、企業立地に必要な基盤整備の将来構想の検討を行います。
		4	観光の振興				
	P65	全体	SNS等を利用するなど国内でのブランド力を活かし国際展開を見据えた内容が必要である。	取組の方向1に「世界に誇る宇治茶ブランドを観光に活用」と記載して展開することとしているため変更しない。			-
	P65	全体	茶摘みに限らず体験型の観光を推進すべきと考える。	現在、宇治市観光振興計画後期アクションプランの策定しており調整が必要である。			-
	P65	全体	天ヶ瀬公園や天ヶ瀬ダムの観光における利活用について検討すべきであるがアクセスが課題である。	現在、宇治市観光振興計画後期アクションプランの策定しており調整が必要である。			-
	P67	取組の方向1	宇治川は都市景観のみならず観光資源その他様々な分野で関わってくる。	取組の方向1	多くの観光客に「宇治」に来たことを実感してもらうため、豊かな自然や歴史、文化等の観光資源に磨きをかけるとともに、高級茶として世界に誇る宇治茶ブランドを観光に活用します。		多くの観光客に「宇治」に来たことを実感してもらうため、豊かな自然景観や歴史遺産、まちの文化的景観など、豊富な観光資源に磨きをかけるとともに、新たな観光資源の発掘に努め、高級茶として世界に誇る宇治茶ブランドを観光に活用します。
	P67	取組の方向2	海外からの観光客の増加など著しく状況が変化している。	取組の方向2	多くの観光客により長く滞在してもらい、また、リピーターとして訪問してもらうため、観光事業者のおもてなし力を向上させるとともに、市民全体で宇治市に誇りを持ち、観光客を温かくお迎えする意識の醸成を図ります。		インバウンドをはじめとした多くの観光客により長く滞在してもらい、また、リピーターとして訪問してもらうため、観光事業者のおもてなし力を向上させるとともに、市民全体で宇治市に誇りを持ち、観光客を温かくお迎えする意識の醸成を図ります。
	P67	取組の方向3	海外からの観光客の増加など著しく状況が変化している。	取組の方向3	観光都市・宇治を日本全国はもとより、インバウンド対策として世界の観光客に知ってもらうため、様々な媒体により、タイムリーかつ的確に、ニーズにあわせた情報を発信します。		日本の観光客はもとより世界の観光客に対し、観光都市・宇治についてさらに知ってもらうため、様々な媒体により、タイムリーかつ的確に、ニーズにあわせた情報を発信します。
	P67	取組の方向4	団体の正式名称へ修正する。	取組の方向4	「宇治市観光振興計画」を実現するため、(公社)宇治市観光協会やお茶の京都DMOをはじめとする観光事業者や、市民との連携を図り、それぞれの役割を果たします。		「宇治市観光振興計画」を実現するため、(公社)宇治市観光協会や(一社)京都山城地域振興社をはじめとする観光事業者や、市民との連携を図り、それぞれの役割を果たします。

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
	5	勤労者福祉・消費生活の向上					
		1 勤労者福祉の向上					
		P71	全体	ワークライフバランスの促進については、他分野との連携等、仕掛けが必要である。	取組の方向3	仕事と生活の調和の取れた労働環境の充実のため、各種休暇制度等労働福祉の増進が図られるよう啓発に努めます。	仕事と生活の調和の取れた労働環境の充実のため、各種休暇制度等労働福祉の増進が図られるよう 様々な行政分野と連携し 、啓発に努めます。
		P69	現況と課題 4段落目	課題となる表現に修正する。	現況と課題 4段落目	様々な行政分野が連携し、労働福祉の増進につなげる取組を進めます。	様々な行政分野が連携し、労働福祉の増進につなげる取組を 進める必要があります 。
		2 消費生活の充実					
		P73	現況と課題 5段落目	字句修正	現況と課題 5段落目	市民からの相談に適切に対応するため、相談員のスキルアップ等に努めるとともに、一人ひとりの消費者が、	市民からの相談に適切に対応するため、相談員のスキルアップ等に努める 必要があります 。また、一人ひとりの消費者が、

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
3 健康でいきいきと暮らせるまち							
1 地域福祉の推進							
1 地域福祉活動の推進							
P85	全体	若者支援については、ニート、引きこもりの課題について明記すべきである。	現況と課題 1段落目	近年、複雑化、多様化する地域福祉ニーズに対して、行政のみでは対応できない状況となっており、高齢者・子育て世帯・障害者等の要支援者を、地域全体で支え合う地域福祉の枠組みの構築が求められています。	近年、複雑化、多様化する地域福祉ニーズに対して、行政のみでは対応できない状況となっており、 また、ニートや引きこもり、自殺などの問題についても、実態が明らかになるにつれ、大きな社会問題となっており、若者・高齢者・子育て世帯・障害者等の要支援者を、地域全体で支え合う地域福祉の枠組みの構築が求められています。		
P85	全体	総合福祉会館について、老朽化を踏まえた対策を第3期中期計画に盛り込むべきではないかと考える。	課題を抱えた公共施設については、公共施設等総合管理計画に沿って施設整備は今後検討することを基本とするため変更しない。				-
P85	現況と課題 5段落目	地域福祉の中心的役割の主体は市民であり、高齢者保健福祉計画の表現にすべきと考える。	現況と課題 5段落目	また、本市における地域福祉の中心的役割を担い、各社会福祉団体との有機的な連携・調整機能を持つ(福)宇治市社会福祉協議会の役割はますます重要となり、より一層の連携、協働が必要となっています。 さらに、民生児童委員や学区福祉委員の活動は、地域福祉の推進を図る上で重要であり、現状を踏まえ、今後も引き続き連携して取組を進めていく必要があります。 一方で、福祉関係団体の中には、担い手や会員の確保が課題となっている団体もあり、これまで地域福祉を支えてきた基盤の脆弱化が懸念されています。	また、住民主体の福祉のまちづくりを進めるためには、地域福祉の主役である市民や当事者団体の役割は大きく、あわせて地域福祉を支える民生児童委員や学区福祉委員をはじめ福祉関係団体、町内会・自治会、NPOなどの活動に対する期待は年々高まっています。さらに、それらの活動をサポートし、各種団体との有機的な連携・調整機能を持つ(福)宇治市社会福祉協議会についても、地域福祉を推進する上で中心的役割が期待されています。今後は、こうした関係団体等との連携、協働を一層進める必要があります。 一方で、 関係団体の中には、担い手や会員の確保が課題となっている団体もあり、これまで地域福祉を支えてきた基盤の脆弱化が懸念されています。		
P86	目標値・指標値	喜老会会員数など役割を担う主体の目標値を記載すべきである。	喜老会本来の目的に合致する3-3-1「生きがいつくりの充実」の目標値として追加する。				
3 長寿社会への対応							
1 生きがいつくりの充実							
P97	中分類3名称	「長寿社会への対応」の名称変更について検討すべきである。	基本構想部分であるため変更しない。				-
P98	目標値・指標値	喜老会会員数など役割を担う主体の目標値を記載すべきである。	目標値・指標値の追加				喜老会会員数 平成28年度(現状値)3,113人 第3期計画(平成33年度)↗ 将来展望↗
4 少子化社会への対応							
3 保育サービスの充実							
P115	全体	保育サービスが増大するのであれば保育所増設が必要であり、第3期中期計画に盛り込むべきである。	取組の方向1に記載があるため変更しない。				-
P114	目標値・指標値	目標値・指標値について、国定義の指標に合わせて実体を踏まえた数値も入れるべきである。	目標値・指標値の追加				待機児童数(各年5月1日・国定義前待機児童数から地域型保育事業(小規模・家庭的保育事業)利用者を除く) 平成28年度(現状値)79人 第3期計画(平成33年度)↘ 将来展望↘

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
5 障害者福祉の推進							
1 障害者福祉の充実							
	P121	現況と課題 取組の方向3	障害者施策であるのにバリアフリーの観点の表記がない。	現況と課題 2段落目と3段落目に追加	-	合理的配慮を的確に行うためには、障害者の社会参加を困難にしている物理的、社会的、制度的、心理的な障壁を除去し、全ての人がバリアフリーの必要性を理解する中で環境整備を推進していく必要があります。	
	P123	取組の方向3		取組の方向3	障害者の社会参加を促進するため、活動機会の提供や手話奉仕員等の養成、派遣などのコミュニケーションの支援を行うとともに、市民の手話への理解の促進と手話の普及を推進するため宇治市手話言語条例の制定を検討します。	障害者の社会参加を促進するため、活動機会の提供やバリアフリーを推進します。また、情報・コミュニケーション支援として、手話通訳、要約筆記、点訳・音訳などの支援の充実を進めるとともに、市民の手話への理解の促進と手話の普及を推進するため宇治市手話言語条例の制定を検討します。	
	P123	取組の方向3		「手話奉仕員等」の表現は団体に失礼な表現でないかと考える。	取組の方向3	障害者の社会参加を促進するため、活動機会の提供や手話奉仕員等の養成、派遣などのコミュニケーションの支援を行うとともに、市民の手話への理解の促進と手話の普及を推進するため宇治市手話言語条例の制定を検討します。	障害者の社会参加を促進するため、活動機会の提供やバリアフリーを推進します。また、情報・コミュニケーション支援として、手話通訳、要約筆記、点訳・音訳などの支援の充実を進めるとともに、市民の手話への理解の促進と手話の普及を推進するため宇治市手話言語条例の制定を検討します。
6 低所得者福祉の充実							
1 低所得者福祉の充実							
	P125	現況と課題 目標 取組の方向	「助長」という表現は良い意味では用いない。	現況と課題 2段落目 4段落目	こうした中、失業・病気・高齢等、様々な理由で最低限度以下の生活を余儀なくされている市民に対しては、生活保護制度で必要な保護を行い、最低限度の生活保障と自立の助長を行っています。 本市の生活保護世帯・人数は、2016年(平成28年)度には2,081世帯・3,083人となっており、高齢者世帯が増加傾向にあります。今後も、職員の人権意識の向上・法令遵守を徹底し、資質の向上に努めることや、漏給・濫給の防止に配慮しながら、さらに制度の適正な実施に努める必要があります。 2015年(平成27年)度から生活困窮者自立支援制度が施行され、稼働年齢層への就労支援について取り組むとともに、経済的自立と生活意欲の向上を図ることを目的に、くらしの資金の貸付や学費の支出が困難な生徒・学生への奨学金の貸与をはじめ、住居確保給付金の支給などを実施し、生活困窮者の自立助長の促進に努めており、2017年(平成29年)度からは、貧困の連鎖の防止のため、生活困窮世帯の子どもへの学習支援事業に取り組んでいます。	こうした中、失業・病気・高齢等、様々な理由で最低限度以下の生活を余儀なくされている市民に対しては、生活保護制度で必要な保護を行い、最低限度の生活保障と自立の促進を行っています。 本市の生活保護世帯・人数は、2016年(平成28年)度には2,081世帯・3,083人となっており、高齢者世帯が増加傾向にあります。今後も、職員の人権意識の向上・法令遵守を徹底し、資質の向上に努めることや、漏給・濫給の防止に配慮しながら、さらに制度の適正な実施に努める必要があります。 2015年(平成27年)度から生活困窮者自立支援制度が施行され、稼働年齢層への就労支援について取り組むとともに、経済的自立と生活意欲の向上を図ることを目的に、くらしの資金の貸付や学費の支出が困難な生徒・学生への奨学金の貸与をはじめ、住居確保給付金の支給などを実施し、生活困窮者の自立の促進に努めており、2017年(平成29年)度からは、貧困の連鎖の防止のため、生活困窮世帯の子どもへの学習支援事業に取り組んでいます。	
		目標		目標	生活困窮者の自立助長を促進するため、法令遵守を徹底し助言・指導援助を行うとともに、適正に生活保護を実施します。	生活困窮者の自立を促進するため、法令遵守を徹底し助言・指導援助を行うとともに、適正に生活保護を実施します。	
		取組の方向1		取組の方向1	1.自立助長に向けた適切な指導援助 要援護世帯の自立の助長を促進するため、職員の人権意識の向上、法令遵守を徹底しながら、生活保護の適正実施に努めるとともに、関係機関との連携を図り、各種制度を活用して適切な指導援助を行います。	1.自立に向けた適切な指導援助 要援護世帯の自立を促進するため、職員の人権意識の向上、法令遵守を徹底しながら、生活保護の適正実施に努めるとともに、関係機関との連携を図り、各種制度を活用して適切な指導援助を行います。	
	P125	現況と課題 4段落目	学習支援について時点修正する。	現況と課題 4段落目	学習支援事業に取り組む予定です。	学習支援事業に取り組んでいます。	
7 年金・保険制度の運営							
1 年金・各種医療制度の運営							
	P129	現況と課題 1・2段落目	2015年(平成27年)度時点の数値へ時点修正する。	現況と課題 1・2段落目	1段落目は集計待ちのため現時点での修正はしない。 2015年(平成27年)度末時点、39,025人で、年金受給者は51,120人	2016年(平成28年)度末時点、37,457人で、年金受給者は52,275人	
2 国民健康保険の運営							
	P133	中分類7の名称	中分類の名称が異なる。	中分類7の名称	国民健康保険の運営	年金・保険制度の運営	

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
4 生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推進のまち							
1 学校教育の充実							
1 幼稚園、小・中学校教育の充実							
	P137	現況と課題	学校医に関する記載がない。重要な役割を担っており標記すべきと考える。	現況と課題 3段落目	2012年(平成24年)度から全小・中学校で小中一貫教育を実施し、児童・生徒の安全と健康を守りながら、各学校・園ごとの地域性及び特性を活かした取組を進め、子どもたち一人ひとりの成長に合わせた教育に努めています。これまでの成果を検証し、小中一貫教育のさらなる充実に向けて、これまでに構築してきた組織を活用した学力向上に関する取組を開始するため、2017年(平成29年)度から宇治黄檗学園に新たにラーニングコーディネーターを配置しました。また、宇治学での副読本の効果的な活用や京都大学宇治キャンパスとの連携による最先端の科学体験など、特色ある教育の充実を図る取組を進めています。こうした取組を展開することにより、本市教育の課題である学力向上に向けて、さらなる取組の強化に努める必要があります。	2012年(平成24年)度から全小・中学校で小中一貫教育を実施し、各学校・園ごとの地域性及び特性を活かした取組を進め、子ども達一人ひとりの成長に合わせた教育に努めています。これまでの成果を検証し、小中一貫教育のさらなる充実に向けて、これまでに構築してきた組織を活用した学力向上に関する取組を開始するため、2017年(平成29年)度から宇治黄檗学園に新たにラーニングコーディネーターを配置しました。また、宇治学での副読本の効果的な活用や京都大学宇治キャンパスとの連携による最先端の科学体験など、特色ある教育の充実を図る取組を進めています。さらに、健康診断をはじめ、児童生徒等の健康保持・増進のため学校医と連携し取り組んでいます。こうした取組を展開することにより、本市教育の課題である学力向上に向けて、さらなる取組の強化に努める必要があります。	
	P137	現況と課題 8段落目 最終行	「学級編成基準等」の表記が誤りであり、「学級編制基準等」に修正すべきである。	現況と課題 8段落目 最終行	国や京都府の学級編成基準等に沿うよう	国や京都府の学級編制基準に沿うよう	
3 総合的に進める教育の充実							
	P147	取組の方向	取組の方向にいじめ・虐待に関する記載をすべきである。	取組の方向3 取組の方向7	不登校となっている児童・生徒の登校を促すため、相談員を派遣するとともに、適応指導教室等を実施します。 学校現場のみでは解決が困難な事象について、関係機関等との連携により問題の解決を図るため、学校現場への指導・助言やサポート体制の強化を図ります。	学校と連携を図る中で、不登校となっている児童・生徒の状況把握に努め、コーディネーターによる学校巡回や支援員による家庭訪問を行うとともに、適応指導教室等を実施します。 いじめ等の学校現場のみでは解決が困難な事象について、関係機関等との連携により問題の解決を図るため、学校現場への指導・助言やサポート体制の強化を図ります。	
2 生涯学習の充実							
2 スポーツ・レクリエーションの普及							
	P153	現況と課題 5段落目	山城総合運動公園(太陽が丘)に関する市としての活用や連携について記載する必要がある。	現況と課題 5段落目	各種団体等でも積極的な活動が展開されていますが、市内の運動施設が限られており、より多くの市民が活用できるよう運営の工夫が必要です。	各種団体等でも積極的な活動が展開されていますが、京都府立山城総合運動公園(太陽が丘)や市内の運動施設を有効活用し、より多くの市民が利用できるように運営の工夫が必要です。	
3 歴史資料の充実と古典文化の普及							
	P157	現況と課題 2段落目	現況となる表現に修正する。	現況と課題 2段落目	生涯学習を活性化させる施設としてさらなる充実を図ります。また、リニューアルによる来館者増を一時的・一過性のものに終わらせず、	生涯学習を活性化させる施設としてさらなる充実を図ることとしています。リニューアルによる来館者増を一時的・一過性のものに終わらせず、	

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
5				歴史香るみどりゆたかで快適なまち			
	3			快適な都市交通とバリアフリーのまちづくり			
		1		交通安全とバリアフリーの推進			
		P177	現況と課題 3段落目	自転車の走行空間に関する表現の記載が必要である。	現況と課題 3段落目	道路等ハード面の整備と合わせ、	歩行者や自転車が安全で安心して通行できる道路等ハード面の整備と合わせ、
		2		公共交通機関の整備促進			
		P181	現況と課題 6段落目	モビリティ・マネジメントを文言を入れておく方が、少し先の将来を考えた時にバランスが良いと考える。市民の責務もあり過度に自動車に依存しないことが重要である。	現況と課題 6段落目	また、将来人口の減少や高齢者等の交通弱者の増加が見込まれる中で、地域と協働した交通手段の確保の状況も踏まえ、今後の市の公共交通のあり方についての検討が必要です。	将来人口の減少や高齢者等の交通弱者の増加が見込まれる中で、 利用促進に基づく交通手段の転換 や地域と協働した交通手段の確保の状況も踏まえ、今後の市の公共交通のあり方についての検討が必要です。
	4			良好な市街地・都市基盤施設の整備			
		1		良好な市街地の形成			
		P185	現況と課題 5段落目	立地適正化計画の策定が不透明な状況であれば、文言の調整が必要である。「特に」の表現は削除すべきである。	現況と課題 5段落目	特に本市は、	本市は、
		2		道路の整備			
		P189	現況と課題 2段落目	自転車の走行空間に関する表現の記載が必要である。	現況と課題 2段落目	また、幹線道路を補完する補助幹線道路等の整備についても、上記の整備のあり方と整合を図りながら、安全で快適な道路環境の整備に取り組む必要があります。	また、幹線道路を補完する補助幹線道路等の整備についても、上記の整備のあり方と整合を図りながら、安全で快適な道路環境の整備に取り組む必要があります。 さらに、近年の歩行者と自転車の混在による事故等が発生している状況において、歩行者の安全対策はもとより、自転車が安全で安心して通行できる走行空間の確保等についても検討する必要があります。
		4		良好な住環境の整備			
		P197	全体	空き家の記載については重点的な取組としてこの分類が良いのか分からない。 →横断的施策であり分類は多岐に及んで記載している。	大分類1中分類2小分類1 取組の方向5 大分類6中分類3小分類5 取組の方向3	体感治安の向上を図るため、市民、警察をはじめとした関係機関と連携して、犯罪の防止や抑止を図るとともに、被害者支援及び空き家の適正管理などに取り組めます。 人・物の交流活性化のため、交通環境の大きな変化を見据え、真に必要な都市基盤の整備を推進するとともに、若い世代の就労・定住にも繋がる空き家の利活用の促進を図ります。	-

総合計画体系			意見箇所	意見内容等	修正内容		
大分類	中分類	小分類			修正箇所	変更前	変更後
6 信頼される都市経営のまち							
1 市民参加の機会と情報提供の充実							
2 広報・広聴活動の充実							
	P215	全体	伝えるのみでなく理解されているかを確認する必要がある。	取組の方向4	市民へのきめ細やかな広報の充実を図るため、SNS等様々な手法を用いて、市の情報を即時に手軽に幅広く提供します。	市民へのきめ細やかな広報の充実を図るため、SNS等様々な手法を用いて、市の情報を即時に手軽に幅広く提供するとともに、より多くの市民意見の把握に努めます。	
3 行政改革・適正な行政運営の推進							
1 計画的・効率的な行財政運営の確立と公共施設の適正化							
	P229	小分類の名称	「地方分権」の表現を加える必要がある。	小分類の名称	計画的・効率的な行財政運営の確立と公共施設の適正化	地方分権への対応と計画的・効率的な行財政運営の確立と公共施設の適正化	
2 行政改革の推進							
	P234	目標値・指標値	記載に誤りがあるため修正する。	職員定数の現状値	14名減	14名増	
	P233	現況と課題 3段落目 最終行	「選択と集中」を分かりやすく表現すべきである。	現況と課題 3段落目 最終行	長期的に安定した行政経営ができるように必要な事業と財源のバランスを取り、「選択と集中」に努める必要があります。	長期的に健全で安定した行政経営ができるように必要な事業と財源のバランスを取り、無駄をなくし、優先順位を見極め、必要な事業については積極的に拡充するなど「選択と集中」に努める必要があります。	
4 効果的な組織機構の確立と職員の人材育成							
	P241	現況と課題 3段落目	課題となる表現に修正する。	現況と課題 3段落目	市民サービスの向上につながる簡素で効率的な組織機構に見直しを図ります。	市民サービスの向上につながる簡素で効率的な組織機構に見直しを図る必要があります。	
5 まちの魅力を活用した地方創生の推進							
	P245	事務事業関連	人口増の取組にホテルや歓楽街の整備が必要である。→より具体的な取組は市民環境専門部会で意見を示すようにする。				
	P247	取組の方向5	文言を分かりやすく表現すべきである。	取組の方向5	宇治で結婚・出産・育児をしたいと思えるイメージ形成とそれらの実現に向けた支援のため、就労・結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくりを進めます。	若い世代が宇治に住みたいと思えるまちづくりの実現に向けて、就労・結婚・出産・子育ての切れ目のない支援を行います。	
	P246	目標値・指標値	人口社会動態等を追加すべきと考える。	第3期中期計画 目標値・指標値追加	-	社会動態(転入-転出数) 平成28年度(現状値)-575人 第3期計画(平成33年度)↗ 将来展望↗	

全体を通して	現況と課題	現況と課題の区別が分かりにくい。	第1期中期計画からの表現方法であり基本的な形は変えられないが可能な限り分かりやすくするため表現の統一を図るように努めていきたい。
	備考欄	変更理由が分かりやすく記載されているものとそうでないものがある。備考欄に重要な点を簡潔に記載すべきである。	備考欄はメモ的な位置付けである。